

1994年に始まった全国高等学校写真選手権大会「写真甲子園」は全国の高校写真部・サークルに新しい活動の場や目標、そして出会い・交流の機会を提供し、高校生らしい創造性や感受性の育成と活動の向上をもって、学校生活の充実と特別活動の振興に寄与することを目的とした大会です。

全国の高校写真部・サークルなどから、共同制作による作品（組写真）を募集し、作品審査及びプレゼンテーション審査によって全国11ブロックから優秀校18校を選抜し、本戦大会開催地である東川町にて、同一条件（撮影時間、撮影フィールド、撮影機材）下、高校写真部の全国一を目指します。



共同制作による作品（組写真）を募集します。

初戦応募（応募要項）

テーマ・題材は問いません。自由な発想で取り組んでください。

初戦作品応募締切 2019.5.17 Fri 必着

1. 写真甲子園2019 初戦応募

- 応募資格……全国の高等学校に所属していること。（全日制・定時制は問わない）
- 選手登録……各校 1チーム3名で応募ください。
※写真部・サークルまたはチームを新たに結成して応募することができます。
※登録選手はブロック審査会出場予定者とし、変更可
- 作品テーマ……テーマ・題材は自由です。

2. 初戦応募方法

1校8枚の組写真を1作品として、ご応募ください。

3. 作品応募規定

- 1校から1作品の応募とし、複数応募はできません。
- 作品は8枚の組写真を1作品としてプリントで応募してください。
また、作品画像データ（JPEG）のCD又はDVDも一緒に送付ください。
- プリントは白黒・カラーは問いません。
- プリントのサイズは六ツ切（203mm×254mm）～ワイド六ツ切（203mm×305mm）またはA4の写真用紙でご応募ください。
※このサイズ以外での応募は審査対象となりません。
- 作品裏面には、規定の「作品票」を作品番号順に貼付ください。
※貼付の際には天地確認をお願いします。
- 『応募票』は必要事項を漏れなく記入し、作品とともに送付ください。
- 応募作品は配達記録の残る宅配便及びレターパック等で送付ください。
※到着の遅れや送付中の事故等の責任は一切負いません。
- 応募作品は返却いたしません。
- 応募作品は、写真甲子園実行委員会が主催・共催・後援などを行う展示会、印刷物、Webサイト、出版物及びテレビなどに使用することがありますのでご了承ください。
※応募票及び作品票は、Webサイトからダウンロード（PDF）できます。



Caution

応募作品の中で下記①～③に違反している又はその疑いがあると判断した場合は、ブロック審査会及び本戦大会への出場を取り消すことがあります。

- 応募時点で学校に所属する学生本人が学校入学後に撮影した作品。
- 加工【写真の合成、写真に写っているものを消去する（レンズのホコリや小さなゴミを除く）等】がされていない作品。
※多少のトリミング、明るさやコントラスト及び彩度の調整は加工に含まれません。
- 他のコンテスト等で入選されていない未発表作品。
・同じ原版からトリミングや画像補正等して制作した作品も含む
・連続して撮影した前後のカットや同条件で同時期に撮影した作品も含む

初戦審査会（非公開）

初戦審査会は、ブロック毎に作品審査を行い、ブロック審査会出場校80校を選抜します。

※ブロック審査会出場校数は、各ブロックの出場枠（通常枠+倍率枠）×5の倍数とし、点数の上位の学校から旬に選抜します。

- 通常枠 11校（ブロック毎に1枠ずつ振り分ける）
- 倍率枠 5校（通常枠を除く残り5校をドント方式により振り分ける）
※ドント方式……全国11ブロックの各応募校数1、2、3…の整数で割り、1で割った順位は通常枠として除き、2以降で割った順位の高いブロックへ出場枠を配分します。
- 選抜枠 2校（ブロック審査会後に選抜します）

1. 日時 2019年5月22日（水）

2. 会場 非公開

3. 審査委員（敬称略）

審査委員長 立木 義浩（写真家）
審査委員 長倉 洋海（写真家） 鶴巻 育子（写真家） 公文 健太郎（写真家） 他

4. 審査結果発表

ブロック審査会出場校（80校）の発表は5月22日（水）19時にオフィシャルサイト及び公式SNS（Facebook、Instagram、Twitter）にて行います。

ブロック審査会は、初戦応募作品の制作意図やねらいをプレゼンテーションし、審査、講評を行い、本戦大会出場校18校を選抜します。

ブロック審査会（公開） 2019.6.8 Sat, 6.9 Sun, 6.15 Sat, 6.16 Sun

1. 日時及び開催都市 右記の表を参照。

※会場の詳細についてはブロック審査会出場校発表時にオフィシャルサイトで公開します。

2. 審査委員（敬称略）

代表審査委員 立木 義浩（写真家）
長倉 洋海（写真家） 鶴巻 育子（写真家）
審査委員 公文 健太郎（写真家） 他

3. 審査結果発表

審査会当日、会場にて本戦大会出場校の発表を行い、同日18時にオフィシャルサイト及び公式SNS（Facebook、Instagram、Twitter）にて公開します。
選抜校は、6月17日（月）18時にオフィシャルサイト及び公式SNS（Facebook、Instagram、Twitter）にて発表します。

開催日	ブロック	開催都市
6/8（土）	北海道	札幌市
	東海	名古屋市
	四国	松山市
6/9（日）	北関東	さいたま市
	中国	広島市
	九州・沖縄	福岡市
6/15（土）	東京	港区
	北陸信越	金沢市
	近畿	大阪市
6/16（日）	東北	仙台市
	南関東	横浜市

<全国11ブロック>

- 北海道ブロック……北海道
- 東北ブロック……青森県・岩手県・宮城県・秋田県・山形県・福島県
- 北関東ブロック……茨城県・栃木県・群馬県・埼玉県
- 南関東ブロック……千葉県・神奈川県・山梨県
- 東京ブロック……東京都
- 北陸信越ブロック……新潟県・富山県・石川県・福井県・長野県
- 東海ブロック……岐阜県・静岡県・愛知県・三重県
- 近畿ブロック……滋賀県・京都府・大阪府・兵庫県・奈良県・和歌山県
- 中国ブロック……鳥取県・島根県・岡山県・広島県・山口県
- 四国ブロック……徳島県・香川県・愛媛県・高知県
- 九州・沖縄ブロック……福岡県・佐賀県・長崎県・熊本県・大分県・宮崎県・鹿児島県・沖縄県

全国から代表18校が「写真の町」東川町に集い、全校同一条件で撮影を行い、全国一を目指します。※本戦大会の概要は予告なく変更となる場合があります。ご了承ください

本戦大会 2019.7.30 Tue - 8.2 Fri

招聘期間 2019.7.29 Mon - 8.4 Sun

1. 大会会期 2019年7月30日（火）～8月2日（金） <招聘期間> 2019年7月29日（月）～8月4日（日）

2. 大会会場

式典・公開審査会→東川町（東川町農村環境改善センター）
撮影フィールド →東川町～美瑛町～上富良野町～東神楽町～旭川市ならびに大雪山国立公園一帯

3. 審査委員（敬称略）

審査委員長 立木 義浩（写真家）
審査委員 長倉 洋海（写真家） 鶴巻 育子（写真家） 公文 健太郎（写真家） 他

4. 大会賞

- | | | |
|-----------------|-----|-------------------|
| 1. 優勝<北海道知事賞> | 1校 | 優勝旗・優勝盾・賞状・メダル・副賞 |
| 2. 準優勝<北海道新聞社賞> | 1校 | 賞状・メダル・副賞 |
| 3. 優秀賞<東川町長賞ほか> | 5校 | 賞状・メダル・副賞 |
| 4. 敢闘賞 | 11校 | 賞状・メダル・副賞 |
| 5. 町民が選ぶ特別賞 | 該当校 | 賞品 |
| 6. 選手が選ぶ特別賞 | 該当校 | 賞品 |
| 7. キャノンスピリット賞 | 1名 | 賞品 |

5. 会期日程（予定）★は一般の方も参加できます。

- ・7/29（月） 代表校東川町入り ・オリエンテーション
- ・7/30（火） ★開会式・歓迎夕食会・オリエンテーション・ホームステイ
- ・7/31（水） ・撮影 ・セレクト会議 ★公開審査会
- ・8/ 1（木） ・撮影 ・セレクト会議 ★公開審査会
- ・8/ 2（金） ・撮影 ・セレクト会議 ★公開審査会 ★表彰式/閉会式 ・交流会
- ・8/ 3（土） ・（国際写真フェスティバル参加等） ・選手・監督交流会
- ・8/ 4（日） ・解散

6. 作品展

- ・7/30（火）～8/4（日） ★写真甲子園2019全応募校作品展（東川町農村環境改善センター）
- ・8/ 6（火）～9/5（木） ★写真甲子園2019本戦作品展（東川町文化ギャラリー）

7. 本戦大会経費

最寄空港からの交通費並びに宿泊費は主催者が負担します（各校選手3名と担当顧問1名）。大会期間中の移動手段や宿泊先、食事は主催者が用意します。
※宿泊は8人用コテージにお泊まり頂きます。
※宿泊の組合せは事務局にて行います。
※宿泊はチーム間の交流を重視し、選手棟・監督棟に男女に分かれて宿泊します。
※最寄空港からの交通経路につきましては主催者側で手配しますが、自己都合等により交通経路に変更が生じた場合は経費をご負担頂く場合があります。

8. その他

本戦大会出場選手は大会招聘期間中滞在することを原則とします。



初戦全応募校に
PHOTO PRESSO 7オプティク1冊 無料体験クーポンをプレゼント!
提供: キヤノンマーケティングジャパン株式会社

初戦応募作品
サポート
提供: キヤノンマーケティングジャパン株式会社
提供: ヲプティクイメージング株式会社



全国の高等学校 作品制作
①
② 初戦への応募 (応募締切) 2019年5月17日 (金)
③ 初戦審査会……フロッグ審査会出場校80校決定
④ フロッグ審査会…本大会出場校18校決定
⑤ 本戦大会 撮影…東川町・美瑛町・上富良野町・東神楽町・旭川市ならびに大雪山国立公園一帯の撮影フィールド

表彰式・閉会式
公開審査会
セレクト会議
撮影フィールド



みなさんの思いが詰まった最高の作品をお待ちしております。
※発送する際は配達記録が残る宅配便及びひしあしサービス等でご発送ください。
発送の準備が整った後、応募条件を満たしているか最終確認をしましょう。⇒作品票のチェック項目を活用
◆最終確認を、5月17日(金) 必着までに余裕を持って発送しましょう!
◆応募票に必須事項を記入し、記載漏れがないようにご注意ください。
◆応募票に記入し、忘れずに送らなさい。
◆応募する作品が決まった後、作品票を作品番号順に作品の裏面に貼りつけよう。貼付の際は天地確認を意図がしつかり伝わるぞ!
◆作品票を貼付しよう!
◆組写真を構成して、作品タイトルやメッセージを考慮しよう。作品タイトルやメッセージを工夫することで審査委員に撮影の方向性を伝えよう。
◆撮影した写真をプリントアウトして、写真を確認しよう。
◆写真を決めて、写真をたくさん撮ろう!
◆学校の中で3人組のチームを結成しよう。未経験者同士で組んでもOK!
ただし、応募できるのは1つの学校から1チーム1作品のみです。



東川町は、1985年に世界でもユニークな「写真の町宣言」を行いました。そして、写真文化を町づくりの核とし、同年から国際的な写真祭「写真の町東川宣言」の制定授与、写真祭「東川町国際写真フェスティバル」(愛称: 東川町7オプティク)などを開催。2019年は、写真賞、写真賞とも記念となる35回目を迎えます。東川町7オプティクは国内では最も歴史のある写真祭です。高校生たちが、北海道の豊かな風土の中で、本物の写真と出会い、より深く学ぶ機会となるよう、フェスティバル期間中に写真甲子園の会期を設定しています。



写真の町・東川町と国際写真祭
例) までの流れ
初戦応募

●応募・お問い合わせ先
写真甲子園実行委員会事務局
〒071-1423 北海道旭川市東町1丁目19-8 東川町写真の町課内
TEL.0166-82-2111 (内線592) FAX.0166-82-4704
HP <https://syakou.jp/> E-mail photo@town.higashikawa.lg.jp
写真甲子園公式SNS Twitter @syakou_ Facebook @syakou.higashikawa Instagram @shashin.koushien

今年も北海道で開催される本戦を目指す皆さんのチャレンジを心からお待ちしています。写真の町宣言を願っています。
今年も素敵な作品が多数生まれ、参加される皆さんの輝かしい青春の1ページになることのない経験になることを願っています。
点で観察し、チームワークを発揮して作品を創り上げるこの大会は、大変貴重でかけがえのない経験になることと想います。
動植物、自然と向き合いながら日々を営む地域の方々など、高校生ならではの様々な視点で観察し、チームワークを発揮して作品を創り上げるこの大会は、大変貴重でかけがえのない経験になることと想います。
自由設定したテーマに沿って、北海道の雄大な景観や、厳しい環境の中で懸命に生きる動物、自然と向き合いながら日々を営む地域の方々など、高校生ならではの様々な視点で観察し、チームワークを発揮して作品を創り上げるこの大会は、大変貴重でかけがえのない経験になることと想います。
1994年の創設から今年で26回目を迎える写真甲子園は、毎回、写真を愛する高校生たちが選手権大会「写真甲子園2019」が開催されます。

今年も北海道の屋根、大雪山国立公園の素晴らしい自然環境のもと、全国高等学校写真選手権大会「写真甲子園2019」が開催されます。
今年も北海道の屋根、大雪山国立公園の素晴らしい自然環境のもと、全国高等学校写真選手権大会「写真甲子園2019」が開催されます。
今年も北海道の屋根、大雪山国立公園の素晴らしい自然環境のもと、全国高等学校写真選手権大会「写真甲子園2019」が開催されます。

大会口を一新し、30回大会に向けて新たな一歩を踏み出す、第26回全国高等学校写真選手権大会「写真甲子園2019」が、今年も北海道を代表する大雪山国立公園の自然環境に抱かれた東川町・美瑛町・上富良野町・東神楽町・旭川市を舞台に開催されます。本大会に多くの高校生写真部・サークルの皆さんが参加され、写真甲子園を勝ち抜く言葉「努力+友情=勝利」の先にある感動的なフットボールを目指した熱き戦いに期待を寄せつつ、地域を超えた高校生同士の出会いと交流の中からかけがえのない財産を手にすることを願っております。
最後にありますが、多くの高校生写真部の皆さまが本大会にご参加くださいますようお願いしております。
大会口を一新し、30回大会に向けて新たな一歩を踏み出す、第26回全国高等学校写真選手権大会「写真甲子園2019」が、今年も北海道を代表する大雪山国立公園の自然環境に抱かれた東川町・美瑛町・上富良野町・東神楽町・旭川市を舞台に開催されます。本大会に多くの高校生写真部・サークルの皆さんが参加され、写真甲子園を勝ち抜く言葉「努力+友情=勝利」の先にある感動的なフットボールを目指した熱き戦いに期待を寄せつつ、地域を超えた高校生同士の出会いと交流の中からかけがえのない財産を手にすることを願っております。
最後にありますが、多くの高校生写真部の皆さまが本大会にご参加くださいますようお願いしております。
大会口を一新し、30回大会に向けて新たな一歩を踏み出す、第26回全国高等学校写真選手権大会「写真甲子園2019」が、今年も北海道を代表する大雪山国立公園の自然環境に抱かれた東川町・美瑛町・上富良野町・東神楽町・旭川市を舞台に開催されます。本大会に多くの高校生写真部・サークルの皆さんが参加され、写真甲子園を勝ち抜く言葉「努力+友情=勝利」の先にある感動的なフットボールを目指した熱き戦いに期待を寄せつつ、地域を超えた高校生同士の出会いと交流の中からかけがえのない財産を手にすることを願っております。
最後にありますが、多くの高校生写真部の皆さまが本大会にご参加くださいますようお願いしております。

日本全国の高校生が写真の創作活動を通じて、技術力や表現力だけでなく、若者らしい創造性や感受性を磨いてもらう事を目的に開催する「写真甲子園」。
これまで四半世紀に渡り、昨年、節目となる25回目大会を盛況の中終えることが出来ました。
大会口を一新し、30回大会に向けて新たな一歩を踏み出す、第26回全国高等学校写真選手権大会「写真甲子園2019」が、今年も北海道を代表する大雪山国立公園の自然環境に抱かれた東川町・美瑛町・上富良野町・東神楽町・旭川市を舞台に開催されます。本大会に多くの高校生写真部・サークルの皆さんが参加され、写真甲子園を勝ち抜く言葉「努力+友情=勝利」の先にある感動的なフットボールを目指した熱き戦いに期待を寄せつつ、地域を超えた高校生同士の出会いと交流の中からかけがえのない財産を手にすることを願っております。
最後にありますが、多くの高校生写真部の皆さまが本大会にご参加くださいますようお願いしております。

「第26回全国高等学校写真選手権大会」の開催にあたって
森山 真弓
名誉顧問/一般財団法人日本カメラ財団理事長



東川町 | 美瑛町 | 上富良野町 | 東神楽町 | 旭川市

初戦作品応募締切
2019.5.17 Fri Must arrive 事務局必着
初戦審査会 (非公開)
2019.5.22 Wed
ブロック審査会 (公開)
2019.6.8 Sat 北海道 / 東海 / 四国
2019.6.9 Sun 北関東 / 中国 / 九州 / 沖縄
2019.6.15 Sat 東京 / 北陸信越 / 近畿
2019.6.16 Sun 東北 / 南関東
本戦大会
2019.7.30 Tue - 8.2 Fri
招聘期間 2019.7.29 Mon - 8.4 Sun

2019

主催
写真甲子園実行委員会
構成団体
東川町
美瑛町
上富良野町
東神楽町
旭川市
北海道新聞社
全国新聞事業協議会
東川町写真の町実行委員会
後援
文部科学省
北海道
北海道教育委員会
(公社) 全国高等学校文化連盟
北海道高等学校文化連盟
共同通信社
NHK
(公財) 民間放送教育協会

特別協賛
キヤノンマーケティングジャパン(株)
協賛
ヴァイテックイメージング(株)
日本マイクロソフト(株)
(株) NTT データ北海道
(株) 近畿日本ツーリスト北海道
北央信用組合
大阪芸術大学
九州産業大学
東京工芸大学芸術学部
日本大学芸術学部写真学科
東京総合写真専門学校
名古屋ビジュアルアーツ専門学校
日本写真芸術専門学校
ビジュアルアーツ専門学校大阪

特別協力
全日本空輸(株)
協力
サンディスク(株)
EIZO(株)
(一社) 日本写真映像用品工業会
(株) NTTドコモ北海道支社旭川支店
NTTタウンページ(株)
北海道コカ・コーラボトリング(株)
HJK(株)
花本建設(株)
旭川福祉専門学校
メディアサポート
(株) 朝日新聞出版 アサヒカメラ
(株) モーターマガジン社 カメラマン
(株) 学研プラス CAPA
(株) インプレス デジタルカメラマガジン
(株) 日本カメラ社 日本カメラ
(株) 日本写真企画 フォトコン
(株) 玄光社 フォトエレクトロニクス



<https://syakou.jp/>